

令和6年第1回定例会委員意見概要及び提言の方向性について

前回（2月21日）の特別委員会において、重点調査項目に関して出された各委員の意見概要は以下のとおりであり、これらの意見を総合し、委員会としての提言の方向性をまとめた。

重点調査項目2 地域資源ブランドの確立・発信について (3) 板橋4大イベントの魅力向上に向けた取組について

意見概要		提言の方向性	
①	板橋4大イベントのさらなる発展に向けては、区民・事業者をはじめ多くの方を巻き込み、オール板橋という気概で取り組むことが重要である。(いしだ委員)	1	【オール板橋による事業展開】 板橋4大イベントのさらなる展開に向けては、区民・事業者をはじめとするオール板橋で取り組む姿勢が重要である。イベントに対する理解を深め、連携を一層促進するためには、各イベントの目的を明確化するとともに、全体をつなぐ統一のテーマを設ける必要がある。また、区内においては、区のイメージアップに向けた議論を深め、事業内容や周知方法について組織横断的な連携を図るべきである。
②	板橋4大イベントそれぞれの特性を生かしつつ、全体をつなぐ統一のテーマを設定すべき。(坂田委員)		
③	各イベントについては、区のイメージアップに向け、区内において議論を行う必要がある。(大野委員)		
④	イベントの目的を明確にした上で、事業内容を充実させるべき。また、事業内容や周知方法については、所管だけではなく、区内で連携を図るべき。(竹内委員)		
⑤	イベントの魅力向上には、評価を適切に収集する必要がある。そのためには、電子的な方法により参加者の意見や感想を集めるべき。(岩永委員)	2	【区民目線での継続的な改善】 イベント参加者の満足度を高めるためには、PDCAサイクルの考えに基づき、参加者目線での改善を適切かつ迅速に行うことが求められる。そのためには、ウェブを活用したアンケート調査を実施するとともに、不参加者を含む区民の意見を常に聞くことができる持続的な体制を整備すべきである。
⑥	ウェブを活用したアンケートを行うことで、参加者目線の改善が行える体制を整備すべき。(大野委員)		
⑦	事業の質を向上させるためには、参加者の声を聞くとともに、参加しなかった方の理由を把握すべき。(竹内委員)		
⑧	多様化する区民のニーズを的確に捉えるためには、継続して区民の意見や要望を聞くことができる体制づくりが重要である。(いしだ委員・寺田委員)		
⑨	周知については、区だけではなく民間企業を活用すべき。(横川委員・しば委員)	3	【周知の強化】 各イベントの周知については、民間企業を活用し、多様な発信媒体による情報発信を広く展開することが重要である。また、主催者の意気込みなどを記した物語性のある特集記事をウェブメディアに掲載するなど、効果的な周知方法について検討を進めるべきである。
⑩	各イベントの周知については、主催者の意気込みなどを記した物語性のある特集記事をウェブメディアに掲載するなど、効果的な方法について検討を進めるべき。(岩永委員)		
⑪	板橋区独自の強みをあらゆる発信媒体により周知していくことが必要である。(いしだ委員)		

意見概要		提言の方向性	
⑫	いたばし花火大会については、事業者との連携による物品販売など、板橋区ならではの資源を生かした新しい取組が必要である。(坂田委員)	4	【いたばし花火大会の集客力向上】 いたばし花火大会の集客力を高めるためには、事業者との連携による物品販売など、板橋区ならではの資源を生かした新しい取組が必要である。会場外の集客方法については、警備スタッフを増員し、安全確保の徹底を前提とした上で、検討を進めるべきである。
⑬	いたばし花火大会については、警備スタッフを増員し、安全を確保した上で、会場外の集客に向けた検討を行うべき。(おなだか委員)		
⑭	板橋区民まつりのさらなる魅力向上に向けては、新しい目玉となるような企画を考案するとともに、区民参加の出店スペースを十分に確保する必要がある。(おなだか委員)	5	【活気ある板橋区民まつりの開催】 活況な板橋区民まつりの開催に向けては、新しい目玉となる企画を考案するとともに、区民参加の出店スペースを十分に確保することが重要である。加えて、近隣商店街におけるイベントの同時開催など、板橋区民まつりのにぎわいが地域に波及する取組を実施すべきである。
⑮	板橋区民まつりについては、近隣商店街によるイベントの同時開催など、にぎわいが地域に波及する取組を実施すべき。(近藤委員)		
⑯	板橋農業まつりは、都市農業の大切さ等を認識する重要な機会であるため、板橋農業まつりを契機に、日頃から農業を身近に感じてもらえるよう、周知・啓発に向けた取組を推進すべき。(坂田委員)	6	【板橋農業まつりの新たな展開】 板橋農業まつりは、都市農業の大切さを発信する重要な機会であるため、区内農業の現状や必要性を会場内で広く訴求することが重要である。多くの方に会場へ足を運んでもらうためには、周辺駅とタイアップしたイベントの開催やバスの増便について検討を進める必要がある。また、板橋農業まつりを契機に日頃から農業を身近に感じてもらえるよう、積極的な周知・啓発に努めるべきである。
⑰	板橋農業まつりについては、当日の会場内において、農作物のPRだけではなく、都市農業の現状や重要性について広く訴求する必要がある。(川口委員)		
⑱	板橋農業まつりについては、周辺駅とタイアップしたイベントの開催及びバスの増便の検討を進めるべき。(おなだか委員)		
⑲	板橋 City マラソンについては、参加者だけではなく、応援者も楽しめるような大会運営を推進すべき。(川口委員・おなだか委員)		
⑳	イベントの価値を高めるためには、スタート地点付近の飲食スペースや展示ブースを拡充するなど、応援者の参加意欲やスポーツへの意識向上につながる取組について検討すべき。(近藤委員)	7	【応援者も楽しめる板橋 City マラソンの運営】 板橋 City マラソンの大会価値を高めるためには、参加者だけではなく、応援者が楽しめる運営を行うことが重要である。スタート地点付近の飲食スペースや展示ブースの拡充など、応援者の参加意欲を高め、スポーツへの意識向上につながる取組について検討すべきである。